

令和元年度
学校関係者評価報告書

令和2年5月
獨協医科大学附属看護専門学校三郷校

1. 領域別評価

I 学校経営	P6の教育理念、教育目的、教育目標はわかりやすく具体的であり、その通りだと考える。ただ、それらとP4のミッションとの関係性はどうかになっているのかわかりづらい。教育目標などは、内容的には間違っていない。理想的である。
II. 教育課程・教育活動	看護師育成という明確の目標の下、あの手この手で充実させていることがうかがえる。P8以降の授業評価、アンケート結果は全教員、全職員で共有してほしい。学校関係者評価委員に授業を公開する機会があってもよい。
III 入学・卒業対策	P5にあるように、国家試験合格率100%(とても素晴らしい)は今後も達成してほしい。これは保護者の願いでもある。入学対策としては、「地域に根ざした」とうたっているので、三郷、吉川、八潮、越谷を中心に地道に宣伝をお願いする。
IV 学生生活への支援	中途退学者はどうしても出てしまうが、メンタル面においてはカウンセラーの存在が大きいと考える。教員とカウンセラーの情報共有を密にお願いする。また自販機等の充実や意見箱の設置等も機を見て実行すると良い。
V 管理運営・財政	防災教育で言えば、防災訓練や地域と連携した避難訓練を計画できると良い。マニュアル作成は必須。また防災訓練の実施は、看護師を目指す者にとって良い訓練になると考える。
VI 施設整備	敷地も広く、施設面ではとても充実している。医療に欠かせない清潔感もある。PCやIT関係機器も豊富で今後役に立ちそうである。定員増にもぜひ対応していただきたい。
VII 教職員の育成	看護師育成という目標に向かい、教職員の資質向上をお願いしたい。ただ国家試験の合格率から考えるとこれまで積み重ねたスキルが十分あると考える。ぜひ今後とも続けていただきたい。教員の力量を伸ばすのは、研修に尽きるのでよろしくをお願いしたい。一方、学生の意欲を高めるためにも、信頼関係を気付くことも同時に必須となる。
VIII 広報	HPは見やすくわかりやすい。学生は何を求めているのか、地域は何を求めているのか、そこをリサーチしながら進めていただきたい。また地元を中心とした高校にアピールし、存在感のある広報活動をしていただきたい。
IX 地域との連携	団地内住民と学生との交流は喜ばれているのでこういう機会を今後も大事にしていきたい。行政を活用し、市報に載せるなど連携しながら進めていただきたい。様々な取り組みが三郷市の健康増進に役立てられると良い。

2. 総括

開校5年と歴史は浅いが、ミッションを明確に掲げており、全教職員のチームワークで教育活動を行うという姿勢がうかがえる。看護師の立場で医療をリードする人材を育て、社会に貢献することが使命となるので、今後も地域や行政に耳を傾け、視野を広げながら、学校として様々な活動に邁進することを望む。